

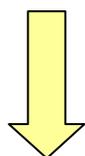
地方自治体と金融機関による債務の株式化(D E S)

さくらケーブルテレビ株式会社(墨田区が47%を出資)

業種 : 放送通信業(CATV事業)
 所在地 : 東京都墨田区
 資本金 : 7億5千万円
 売上高 : H15/3期 12億円
 従業員 : 20名

【相談当時の状況】

単年度黒字は計上しているが、過去の設備投資負担等による累積赤字から債務超過となっており、資金繰りにも支障を来す状況。



東京都中小企業再生支援協議会

【再生計画】

さくらケーブル(株)

地域の同業者との業務提携

将来の設備投資
負担の軽減

番組の共同購入に
よる制作コスト低減

借入金を
株式化
(DES)

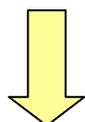
墨田区

東京東信金

【償還条件付き無議決権株式を活用】

全債権者

借入残額をリスケジュール



計画の実行

【現在の状況】

地域の同業者と設立した業務提携会社において、番組と機器類の共同購入を実施し、地上デジタル放送の配信開始が実現。

今後の共同事業化推進により、更なるサービス向上が実現し加入者の増加を期待。墨田区及び東京東信金によるDESの実施により財務体質が改善し(実質債務超過解消)、DES実施後の借入残額に対するリスケジュールにより、資金繰りも改善。

【当社 井出社長コメント】

放送事業は個人消費の低迷及び競争激化等厳しい環境下であり、早期の債務超過及び過剰債務の解消が最大の課題でしたが、協議会の協力を得て、サービス向上の為の設備投資を織り込んだ理想的な計画が策定できた事に感謝しております。墨田区及び全取引銀行の協力もあって着実な効果が出ており、今後当社の自助努力を持って更なる経営の安定化に邁進する所存です。

【東京都中小企業再生支援協議会

藤原プロジェクトマネージャーコメント】

当社事業は地域住民のライフラインの一部を担う公共性の高い事業であり、協議会として再生の意義は大きいものと認識しております。当社の自助努力を含め、本計画の着実な実行による経営安定化と共に、今後の激しい技術変革に対応し地域へ充実した通信事業を展開する事を期待いたします。